

会報 立川市老連

第136号

会員数 6,496人（31.4.1現在）9地区 87クラブ

立川市老人クラブ連合会
運行責任者 松下 元規
電話 042-523-1020
立川市朱崎町5-11-20
立川市朱崎福祉会館内
電話 042-521-3733(直通)
制作 制作会社 株式会社ヒーリング
販売 03-5718-5900
<http://www.hiichi.com/>

第45回立老連大運動会

羽衣地区三連覇
9地区の会員が集い
楽しく汗を流す

開催日 9月 13日 (金)
 会 場 泉市民体育館
 担 当 体育部

9月 13日 (金)、第45回立老連大運動会が泉市民体育館で開催されました。体育館には950名を超える会員が集まり、盛大に実施されました。

詳細は3ページに掲載





人生100年時代を 心豊かな

立川市老人クラブ連合会 会長 松下 元親

さんが老人クラブなどの活動を通して、それぞれ幼いときに、あるいは青年として経験したことを、直に子どもたちや若い世代の人々に伝えていくことは、我が國のために極めて大切なことと思われます。会員の皆さんには、くれぐれも健康に気を付け、将来にわたつて元気に過ごされるよう願うとともに、全国の老人クラブの活動がより一層発展することを期待し、大会に寄せる言葉といたします。(平成24年10月4日・日比谷公会堂)

「各地の老人クラブが、健康、友愛、奉仕を柱としたさまざまな活動に取り組み、また、自ら体験した歴史を若い人々に語り伝えているなど、世代を超えた交流にも努めていることは、我が国に他者の立場をおもんばかる心豊かな社会を発展させていくうえで、大きな役割を果たしていることと考えます。」(平成14年9月26日・日比谷公会堂)

また、平成26年には、敬老の日にちなむ行幸啓で、老人クラブ活動のご視察も賜っています。

「高齢者が自ら望むことを行い、元気よく暮らせば、世の中はそれだけで明るくなる」と高齢社会をよくする女性の会理事長の樋口恵子氏も語られています。人生100年時代、友とともに地域のために老人クラブ等の活動に日々励むことが社会の前途を開くと確信して、地域に友愛の輪を明らかに広げていこうではありませんか。

公会堂

天皇陛下の即位の礼の中心儀式、即位礼正殿の儀が10月22日午後、皇居の宮殿、松の間で国の儀式として行われました。

陛下はお言葉を読み上げ、即位を国内外に宣言されました。平成時の上皇陛下のお言葉を踏襲しつつ、「国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら」などとお述べになりました。

老人クラブでは、全老連創立30周年(平成4年)、40周年(平成14年)、50周年(平成24年)の節目の全国大会で、当時天皇皇后両陛下であられた上皇同妃両陛下のご臨席の榮に沿し、おことばを賜りました。

「今日、我が国が長寿社会を迎え、高齢者が元気に社会に参加していることは、高齢化が進む今後の日本にとり、大変に心強いことあります。高齢者自らが友愛の輪を広げ、明るく健やかな社会づくりに身にしみて育った世代です。皆

くりに参加することが重要であり、そのよりどころとしての老人クラブの活動に大きな期待が寄せられます。」(平成4年9月6日・日比谷公会堂)

「各地の老人クラブが、健康、友愛、奉仕を柱としたさまざまな活動に取り組み、また、自ら体験した歴史を若い人々に語り伝えているなど、世代を超えた交流にも努めていることは、我が国に他者の立場をおもんばかる心豊かな社会を発展させていくうえで、大きな役割を果たしていることと考えます。」(平成14年9月26日・日比谷公会堂)

私たちが立老連の活動を応援しています。

わざか1点差! 熱き戦いの行方は

9月13日（金）、第45回立老連大運動会が泉市民体育館で開催されました。体育館には950名を超える会員が集まり、盛大に実施されました。

今年度は地区別指定の位置が変更となりました。競技の種目ごとに立川市のスポーツ推進委員が内容を説明し、審判も推進委員が行いました。

来賓として、今年運動会を開催する東村山市老人クラブ連合会の方々が競技終了まで見学されました。

運動会の成績は、9地区対抗戦で羽衣地区が優勝しました。地区別得点状況は別表のとおりです。富士見地区、柴崎地区は同得点なので、ともに5位となります。1、2位は得点差1点という接戦でした。



順位	地区	得点
1位	羽衣地区	32点
2位	高松地区	31点
3位	砂川東地区	27点
4位	錦地区	23点
5位	富士見地区	20点
5位	柴崎地区	20点
7位	栄地区	14点
8位	砂川西地区	10点
9位	曙地区	7点

その他の競技は順調に進行し、最後に紅白玉入れ、女性部によるレクダンスを楽しんで、怪我人もなく終了いたしました。

また、得点競技の見直しがありました。ジグザグゲーム（ビール瓶に旗をさしたり引き抜いたりする競技）は、旗の回収にトラブルがあり、今後このゲームは準備段階に時間がかかるため、体育部として検討し中止の方向にしたいと思います。



【3】

ときめきと胸の高鳴りを 感じた二日間

保健部長 池永 一夫

関ブロとは「関東甲信越静プロック老人クラブリーダー研修会」の略称で、東京都の他、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、千葉市、神奈川県、横浜市、川崎市、山梨県、長野県、新潟県、新潟市、静岡県、静岡市の16地区から構成される老人クラブ連絡協議会のリーダー研修です。

6月27日（木）～28日（金）、神奈川県箱根町で開催されました。

参加者総数は227名で、東京からは34名が参加しました。

開会式のセレモニーの後、全老連参事の河野敦子氏より基調報告がありました。内容は、老人クラブ「100万人会員増強運動」の総括報告でした。

平成26年度から5カ年計画で実施された運動は、平成30年度をもつて終了しました。この会員増強運動は、長期的減少傾向に歯止めをかけ、増強に転じることを目指したものでありましたが、会員

増を果たした都道府県は皆無で、全国の老連で会員が減少する結果となりました。都道府県、市町村、単位クラブ間の意思疎通に問題はなかったか等、組織存続への危機感を漂わせる報告となりました。この後、休憩を挟んでパネルディスカッションに入りました。テーマは「友愛活動～一番身近な助け合い」です。コーディネーターは高齢社会研究財団、主任研究員の澤野詩野さん。パネラーは千葉県、東京都、神奈川県の単位クラブの会長さんたちです。素晴らしい事例報告、そして質疑応答から「みんなが主役となつて創る地域社会」についてまとめられました。

私は自身が感じたことは、我がクラブに欠けていることは？ 良いところは？ と見つめ直してみることでした。

研修を終えた一行は疲れた体を温泉で癒やし、懇親会へと移行。参加されている方々は各市老連の

会長、副会長さんで、私など不釣り合いな感じでしたが、皆さん気さくで、和気あいあいと情報交換させていただきました。

二日目の中心は「人生100年時代の思考法」と題した若宮正子さんの講演でした。若宮さんは、米国アップル社のCEOから最高齢のプログラマーとして世界開発者会議で紹介されました。

また、昨年の「G20」シンポジウムで基調講演されるなど、国内外で活躍されている、自称「変なバーサン」といっている素敵なお方が、お話を内容に驚かされ、ユーモアと笑いの話術にあつという間に時間が過ぎてしまいました。その思考法の中心にあるのは、決まりきつたことから脱却し、創造すること。人生に「もう遅い」ではない。多くの人を喜ばせたいという思いが創造性を育む、と理解しました。

私は80歳を前にして、貴重かつ充実した研修の機会をいただき、久しぶりにときめきと胸の高鳴りを感じた二日間でした。

立老連活動報告

(2019年8月~10月)

月	日(曜日)	活動事項(状況)
8	6(火)	幹部会・理事会・正副会長会 旅行部会・社会奉仕部会・女性部会 会報135号発行
	7(水)	文化部会
	8(木)	囲碁・将棋大会 参加者 囲碁24名 将棋16名
	9(金)	第3ブロックエアロビクス(柴崎福祉会館) 沖山女性部長他18名参加
	13(火)	体育部正副部長と事務局長 運動会の運営についてスポーツ振興課職員と打ち合わせ(泉市民体育館)
	20(火)	東老連女性部連絡会議・手作り講習会(柴崎福祉会館) 沖山女性部長他3名参加
	26(月)	女性部(レクダンス講習会) 参加者 103名
	27(火)	林体育部長・市川副部長・事務局長が東村山市老連体育担当役員・事務局長に立老連運動会の運営を説明(柴崎福祉会館)
9	3(火)	選抜軽スポーツ大会(ペタンク) 砂川中央地区北多目的運動広場: 16チーム約70名、優勝: シニアクラブこぶし会、準優勝: 東栄長寿会B、3位: 松中福寿会A
	3(火) ~4(水)	東老連女性リーダー研修会(長野県諏訪市) 菅井副会長・中村女性部員参加
	4(水)	選抜軽スポーツ大会(グラウンドゴルフ) 砂川中央地区北多目的運動広場: 30チーム約210名、 優勝: 三和会A 250点、 準優勝: シニアクラブこぶし会 251点、 3位: エステート一番親和会 256点
		東老連第3ブロック「レクダンス講習会」(昭島市総合体育館) 女性部員 15名参加
	5(木)	女性部レクダンス練習(柴崎福祉会館) 沖山女性部長他 16名参加
	10(火)	幹部会・理事会・正副会長会 旅行部会・社会奉仕部会・女性部会
	11(水)	旅行部正副部長・事務局長・名鉄観光最終打ち合わせ
	12(木)	文化部会(ふれあい演芸会プログラム編成)
	13(金)	第45回大運動会(泉市民体育館) 参加者約 950名

月	日(曜日)	活動事項(状況)
9	14(土)	立川市交通安全市民のつどい(リスルホール)
	19(木)	女性部レクダンス練習(柴崎福祉会館) 沖山女性部長他 25名参加
	21(土) ~30(月)	全国秋の交通安全運動 会員多数参加
	25(水) ~27(金)	旅行部旅行(香川・徳島県) 44名参加
	26(木)	女性部レクダンス練習(柴崎福祉会館) 沖山女性部長他 14名参加
10	1(火)	第3ブロック練習会(昭島市体育館) 沖山女性部長他 20名参加
	3(木)	第1回健康吹き矢講習会(柴崎福祉会館) 受講者 27名
	8(火)	幹部会・理事会・正副会長会 保健部会・文化部会・旅行部会・社会奉仕部会・女性部会・規約改正検討委員会
	9(水)	東老連ペタンク大会(武蔵野市) すずかけの会・やよい会・松中福寿会出場 第3ブロック「エアロビクス講習会」(国立市福祉会館) 松下会長他 10名参加
	10(木)	第2回健康吹き矢講習会(柴崎福祉会館) 受講者 25名
	16(水)	第3ブロック「若返りリトミック講習会」(国分寺市本多公民館) 大川女性部員他 5名参加
	21(月)	「たちかわ健康体操」の実施について協議(総合福祉センター) 女性部レクダンス等練習(柴崎福祉会館) 沖山部長他 14名参加
	24(木)	第3回健康吹き矢講習会(柴崎福祉会館) 受講者 23名
	26(土)	立川市高齢者のつどい(リスホール) 地区代表理事等支援 会員多数参加
	28(月)	女性部レクダンス練習(柴崎福祉会館) 91名参加 女性部会 手作り品試作(柴崎福祉会館) 14名参加 社会奉仕部会 交通安全運動参加品仕分け(柴崎福祉会館) 宮本部長他 9名参加
	30(水)	赤い羽根募金 83クラブ 208,937円 東老連送金
	31(木)	第4回健康吹き矢講習会(柴崎福祉会館) 受講者 26名

私たち立老連の活動を応援しています。

舞台と会場のコラボレーション 女性部レクダンスの大活躍

文化部長 阿部 春男



一糸乱れぬ動きで魅せます

7月5日（金）、柴崎福祉会館にて第53回立老連芸能発表会が開催されました。開会式は午前10時30分より、立川市老人クラブ連合会の松下元親会長の開会のごあいさつの後、午前10時45分開演。出演者14クラブ90名で舞踊を中心とした発表会で、例年16組くらいの出演でしたが、今年度は19組と過去に例のないご出演をいただきました。

過去を振り返ってみると、第49回まで「芸能大会」と称し、第50回まで「芸能大会」と称し、第50名の審査員が採点をしました。回目からは芸能発表会と称し、出演者の評価もなく、気軽に出演することができるようになり、現在に至っている次第です。

舞踊も回を重ねることにレベルが向上し、一糸の乱れもなく、家元の発表会の感じがしました。

アトラクションは午前、午後ともに開催されました。恒例の津軽三味線のご出演をいただき、今回は高橋総務部長の民謡が数曲ありました。高音で澄み切った音声が印象的でした。

そして、女性部のレクダンスが大活躍。特に午後の部の「祭り女」の渡り鳥では、舞台と舞台下も輪が二重くらいになり、会場からも参加したため、空席が出るほどの大盛況でした。

終演は女性部レクダンスのご指導をされている河藤榮櫻先生が

過去を振り返ってみると、第49回まで「芸能大会」と称し、第50回まで「芸能大会」と称し、第50名の審査員が採点をしました。回目からは芸能発表会と称し、出演者の評価もなく、気軽に出演することができるようになり、現在に至っている次第です。

舞踊も回を重ねることにレベルが向上し、一糸の乱れもなく、家元の発表会の感じがしました。



美しさが際立ちます



艶やかな舞を披露

【 私たちは立老連の活動を応援しています。】

全力で一手一手慎重に 夏の盤上の熱戦

文化部長 阿部 春男



囲碁の部 入賞者

クラス	入賞	段位	氏名	勝敗	所属クラブ
A	優勝	4段	中田 金雄	3-1	いろり会
	準優勝	4段	石川 眞一	3-1	西富士見会
	第3位	6段	松村 栄二	3-1	錦和末廣会
B	優勝	3段	藤間 崇包	4-0	東栄長寿会
	準優勝	3段	師田 英道	3-1	エステート一番親和会
	第3位	2段	大森 勇二	3-1	柴一長寿会
C	優勝	3級	清水 幸雄	3-1	コボ西国立元気クラブ
	準優勝	3級	讀井 満	3-1	コボ西国立元気クラブ
	第3位	6級	栗林 豊	3-1	延命会

将棋の部 入賞者

クラス	入賞	段位	氏名	勝敗	所属クラブ
A	優勝	3段	新井 幸雄	4-0	南富士見会
	準優勝	2段	堀 宏	3-1	松友長寿会
	第3位	7段	中島 優	2-2	富久寿会
B	優勝	初段	柴崎 岩雄	3-1	九重会
	準優勝	5級	高橋 隆昭	3-1	柏寿会
	第3位	初段	村本 慎治	2-2	金蘭会
C	優勝	5級	藤井 照正	2-1	富久寿会
	準優勝	5級	小林 英夫	2-1	富久寿会
	第3位	5級	小川 民夫	2-1	若葉長寿会

記録的な猛暑の続く8月8日（木）立老連主催囲碁・将棋大会が柴崎福祉会館集会室で開催され、前日から準備した、碁盤・将棋盤がA～Cクラスそれぞれ配列されました。

午前10時開会式、立老連の松下会長のあいさつをいただき、今大會審判員の立川市役所職員3名より、対局の詳細について説明があ

り、10時20分対局が開始されました。碁盤12台（24名）、将棋盤8台（16名）でA～Cクラスに分かれて、午前2回戦、

午後2回戦の熱闘が繰り広げられました。限られた時間で実力を遺憾なく発揮した人、いつもの実力を出し切れなかつた人もあつたよう

うです。午後4時、村本慎治副会長のごあいさつで閉会式。入賞者は別表のとおりです。



A～Cのクラスに分かれて対戦



白熱の対戦

私たちには立老連の活動を応援しています。

鳴門の渦潮と阿波讚岐路の旅

旅行部 山谷 義博

9月25日（水）～27日（金）の2泊3日で、鳴門、徳島、高松の観光名所、四国靈場3札所、そして話題性の高い大塚国際美術館へ行つてまいりました。早朝に立川を出発し新横浜駅に向かう途中、

圈央道、東名高速で発生した同時事故により高速道は大渋滞、予定した新幹線に乗り遅れる事態になりました。

幸い名鉄観光の手配により1時間半遅れて鳴門に到着、渦潮観潮船の最終便に間に合い迫力十分な渦潮を観測しましたが、大鳴門橋車道下の渦の道は時間がなくなり断念しました。

第1夜の宴会は遅れを吹き飛ばすように、カラオケと女性部の皆さん踊りの輪で盛り上りました。

旅行2日目は、鳴門市内の四国靈場1番札所靈山寺、2番札所徳島の遍路旅を実感、そして藍の館では藍染を体験しマイスカーフ・ハ

ンカチを制作、また阿波踊り会館では本場の阿波踊りを見学し、踊り手さんと一緒に舞台で踊る体験コーナーには多くの方が参加され、表彰を受けた5人の中の4人が立老連の人たちでした。

大塚国際美術館はオープション企画でしたが39名が入館、ミケランジェロ、ゴッホ、モネなど世界の名画、そして礼拝堂の天井画などを陶板で復元した展示品を鑑賞。アンケート調査では鳴門の渦潮、四国靈場3札所より関心が高く一番評価でした。

今回はリゾートホテル連泊にしましたが、旅にゆとりが生まれ、また2日目に体調を崩された方にはホテルで静養していただきなど、連泊の効果がありました。

第2夜の宴会は、替え歌合唱、カラオケ、恒例のビンゴゲームなどで大いに盛り上がり全員で旅行気分を満喫しました。

最終日は香川県に移動し、弘法



2泊3日で鳴門、徳島、高松などを満喫

■ 私たちは立老連の活動を応援しています。 ■

長野県で文化にふれる

総務部長 高橋 民夫

年に一度の宿泊研修、立川市老人

の精神を感じました。

1日目の研修を終了し、宿泊先

クラブ連合会管外研修旅行が10月

へ。山形村、清水鉱泉、スカイラン

16日～17日に行われました。観光
バス2台で号車ごとに分かれ立老
連の地区・クラブごと会長さん方々
との待ち合わせ場所をバスで巡回
し、全員がそろつたところで研修先
へと出発しました。

一日目は立川を後にして圏央道、
狭山ICから入り、関越自動車道を
走り続けること約4時間。下仁田
ICを出て龍岡城跡に到着後、資料
館を見学し、函館五稜郭とともに
日本に「一つしかない星剣稜堡」を持つ
洋式城郭を見学。展望台には上が
ることはできませんでした。

佐久で昼食を取つた後、佐久IC
から入り中央道を通り、松本市歴
史の里にて江戸時代後期から昭和
時代までの歴史的建造物5棟が立
ち並んでいました。独居房、工女宿、
明治の和風裁判所など、当時の明
治憲法下の法廷を再現した人形が
ありました。博物館担当員の犬飼
美智子さん、武井和善さんによる

笑顔での対応があ
り、明治から昭和
にかけての歴史を
聞くことができま
した。「おもてなし」

で、文化遺産も多く魅力的な研修
内容に満足されたかと思います。2
日間ともお天気に恵まれ旅行日和
でした。地区、クラブの会長さんの
方々のご協力により無事研修旅行
を終えることができました。ありが
とうございました。

1日目の高さにある一軒宿。お部屋
から見る美しい大自然。早朝の外
は雲海。宿泊は立老連だけの貸し
切りであり、立老連松下会長のあ
いさつの後、宴会を開催し、カラオ
ケ踊り等が披露されました。また、
各グループで二次会があり、貸し
切りということもあってか夜遅くま
で周りに気兼ねなく、皆さん大声
で懐かしい曲を歌い、楽しく手拍子
もあり賑やかでした。

2日目、清水鉱泉を出発し、道
の駅「雷電くるみの里」でお買い物。
その後、日本一の宿場町（中山道
六十七宿ど真ん中）、奈良井宿を散
歩しました。昼食後は光前寺で参
拝。靈犬早太郎伝説と光苔を見学。
伊那食品のかんてんぱぱ工場で見
学とお買い物の後、全員集合して
記念写真。

令和元年の初研修旅行は長野県



お天気に恵まれた旅行でした

【 私たちは立老連の活動を応援しています。】

ロコモティブシンドロームの予防



「ロコモティブ」とは、運動器のこと。運動器とは、身体運動を可能してくれる脊椎・脊髄をはじめ、骨や関節、筋肉・腱、末梢神経などを指します。
症候群（シンドローム）とは、骨や関節といった運動器がうまく機能しなくなること。

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| □屋内で物に足を引っ掛けて転ぶことが多い | □片足立ちの状態で靴下を履くことが出来ない |
| □手すりがないと階段の上り下りが困難 | □2kg程度の買い物の荷物でも持ち帰るのがしんどい |
| □15分以上連続して歩き続けられない | □布団干し、荷物整理など、やや重労働の家事の遂行が困難 |
| □横断歩道を青信号が点滅する前に渡りきれない | |

※上記の症状にひとつでも該当する人は、ロコモティブシンドロームの疑いがあります。スクワットやウォーキングなど運動をすることで予防しましょう。

とても充実した研修会

立老連 副会長 菅井 志げ子

ての説明を聞きました（講義70分）。各老連の活動

や取り組みの事例

区・島部は新宿発、市町村部は立川発、観光バス2台で8時30分出発、途中渋滞もなく当日の研修先「上諏訪温泉浜の湯」に着きました。そのまま研修会場へ。30分の休憩→グループ別にテーブルへ着く→東老連顧問のごあいさつ→東老連事務局の「これから老人クラブ活動と会員増強運動」について

取り組みについて紹介がありました。会員増強にあたり、「未加入の方にも笑顔であいさつし、顔馴染みになつたら家に伺い入会を勧めるとほとんどの方が入会し、会員数80名でしたが、百二十数名にな

りました」とのことでした。笑顔であります。ある会場では、オリンピック村ができるため、大勢の方々に声かけをして、折鶴を折り、おもてなしする計画などなどが挙げられました。

発表、意見交換、講評は、予定時間もだいぶ過ぎてしまいました。とても充実した研修に参加させていただき、ありがとうございました。これを参考に会を盛り立てていきたいと思います。

クラブ紹介

ソプラノで歌う会員 95歳

曙地区 東明和会

会長 小松崎信子

昭和42年創立、私が曙町に嫁に来る前からの会、半世紀以上の歴史がある会です。その頃よりの会員の方で、今95歳、毎月の定例会に参加してくださり、元気でソプラノの声で童謡「みかんの花咲く丘」、歌謡曲「岸壁の母」など歌ってくださいます。元気で参加される中では最年長です。またほかの

会員もカラオケを楽しんでおります。
立老連行事の流れの中で、輪投げは今まで木枠の輪投げ台でした。今年、立老連と同じタイプの輪投げ台を新調しました。月1回ですが会館の場所取りから始まり、1チーム（5人）ができる人以上が集まり、練習を行つております。なかなか点数が上がりませんが皆頑張っております。

春、秋には、曙地区の皆さんと一緒に交通安全運動のテントに、春、秋には、曙地区の皆さんと一緒に交通安全運動のテントに、



社会奉仕の日

立老連主要活動スケジュール(2019年11月~2020年1月)

月	日(曜日)	活動事項	会場
11	5(火)	幹部会・理事会	柴崎福祉会館
	7(木)	第5回吹き矢講座	〃
	8(金)	東老連グラウンド・ゴルフ大会	武藏野市
	12(火)	文化部会	柴崎福祉会館
	13(水) ~14(木)	ふれあい演芸会	〃
	15(金)	広報部会	〃
	21(木)	シニア健康フェスタ東京	世田谷区駒沢体育館
	25(月)	女性部レクダンス 女性部リーダー研修会	柴崎福祉会館
	26(火) ~27(水)	全国老人クラブ大会	さいたま市
	4(水)	東京都老人クラブ大会	文京区シビックホール
12	幹部会・理事会 10(火) 10(火)	たちかわ体操体験	柴崎福祉会館
		会報136号発行	〃
		東老連加盟老連会長・役員宿泊研修会	福島県母畠温泉
	12(木)	第3ブロック健康教室	武藏村山市民総合センター
	16(月)	いきいき体操	柴崎福祉会館
	10(金)	東老連新年会	日黒区雅叙園
1	18(土)	文化部会(作品受け入れ)	柴崎福祉会館
	20(月) ~24(金)	ふれあい作品展	〃
	21(火)	立老連新年会	〃
	25(土)	文化部会(作品渡し)	〃

クラブ紹介

チームワークで
乗り切る

事をしています。また、立老連関連行
事への参加、研修旅行の実施、その
他会員の親睦を図る懇親会などの
ある地域です。

錦西寿会は昭和41年8月14日、65
名で発足しました。当会は立川
駅南口から5~6分で、商店が多
く、春には桜が咲き乱れる鬼公園
が立川市内にあります。

会の活動は、公園清掃、友愛訪
問活動、手工業・お話の会、歌の
会、俳句の会、グラウンド・ゴル
フ、レクダンスなどをおこなっています。
その他町会活動への協力

平成29年度には大幅な役員の改
選が行われ若返りました。役員(班
長)研修会、積極的な女性リーダー
研修会などを経て、月例役員会で
は活発な提案、意見、論議がされ
ております。また、会食を伴う親
睦イベント業務では役員の持ち回
り当番制として、共有化を図ってい
ます。

毎月のお知らせ(会報)では、「体
を動かそう」「誘い合って参加しよ
う」をうたい、結果行事の参加者
が増加し、会の活性化につながって
います。一例では、錦地区研修日帰
り旅行の参加者が以前は当クラブ
は3~4名が平成30年は20名、会
員は現在81名です。自然減はさけ
られませんがその分新規加入を図
り、ここ3年間81名を維持していま
す。本年7月より会員増

強事務局を置き、チーム
ワークで乗り切つてま
ります。

酒井守利氏(柴崎・柴四東弥生会)、副部
長に伊藤正人氏(錦町・錦和末広会)と井
上靖雄氏(富士見町・東富士見会)が選出
された。この3名は、十数年前から諏訪
神社の氏子総代や自治連で一緒にいたこと
から、自治会長、氏子総代、老人クラブ
会長は、どうやら3点セットのようである。
5月1日、元号が平成から令和になつた
が、立老連はこれまで通り、定期総会、軽
スポーツ大会、芸能発表会、団碁将棋大会、
運動会、2泊3日の旅行会、理事研修会、
ふれあい演芸会と行事の開催を継続して
いる。立老連の会報は、これらの行事や各
クラブ、各部会の紹介、活動報告をしつか
りとお伝えするのが最大の使命である。
会員の皆様からお寄せいただいた、原稿、
写真、資料などを広報部員がしっかりと
編集し、会報の発行に努めている。

さて、この会報136号は、12月10日
の発行なので、その頃はスタートした令和
元年も終わりの頃になつていて。来年は
2020年、令和2年を迎えることになる。
東京オリンピックも開催され、賑やかな
年になることでしょう。立老連の皆様、ど
うか良い年をお迎えください。

(広報部 井上 靖雄)

編集後記



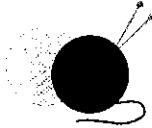
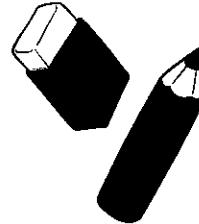
樹木・花観察会

スポンサー各位への御礼

本紙発行に際して、ご協賛して下さいましたスポンサー各位に厚く御礼申し上げます。
倍旧のご厚誼を贈ることができますよう、今後も努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

原稿
募集!!

皆様の作品や原稿を 募集しています！



立老連・各地区などの報告記事以外に、会員の皆さまの随想、趣味、文芸、絵画、写真なども掲載したいと企画しています。奮ってご応募ください！

(広報部)



お問い合わせは立老連事務局へ

042-521-3733

立川市内の老人クラブと一緒に活動しませんか？

その魅力
とは？

仲間がいる、見つかるというところです。声をかけ合ってくれる、そうした仲間がいることは大きな安心です。健康の保持、増進につながります。

老人クラブって
どんな組織？

地域の仲間づくりを目的とする概ね60歳以上の人による自発的な組織・団体です。

生きがいを
つくろう

人生には生きがいが必要です。趣味を生かしたクラブ活動や、仲間との語らいが生活にハリを与えてくれます。

活動は？

健康づくりや介護予防のための活動、相互に支え合う友愛活動、街の美化活動などの地域を豊かにする社会貢献活動にも取り組んでいます。

【 私たちは立老連の活動を応援しています。】